

▼南海トラフ地震 有田市の被害想定

	東海・東南海・南海三連動地震	南海トラフ巨大地震
マグニチュード	8.7	9.1
震度	6弱	7
死者	180人	2,200人
全壊家屋	420戸	5,400戸
避難者数	3,800人	11,400人

巨大地震が起きたら…?

南海トラフ巨大地震が起きたら、津波は最速で約33分後に有田市へ到達、最大津波高も10メートルの地域もあり、甚大な被害が想定されています。被害を最小限にとどめるには、住民のすばやい避難行動が最も重要になります。

「長く揺れたら逃げる」「津波警報等が出たらすぐに逃げる」

いざというときに行動できることが、自分の命を守るにつながります。



防災体制の確立へ！  
命のために今できること



マグニチュード7.5の巨大地震が発生！海岸部で津波も発生し、避難のために高台へ向かう住民で市内はパニック状態。ライフラインも一時停止状態のなか、病院・消防はどう対応するのか。

以上の想定で、1月30日（土）、市立病院と消防本部が合同で災害訓練を実施しました。

巨大地震に見舞われ、救助を待つ住民がある状況で、院内では被災者受入可能な体制づくりを行いました。ライフラインも停止している想定のもと、自家発電設備を利用して対応。トリアージ訓練や、他府県へ広域搬送を行うための広域連携の確認も行いました。

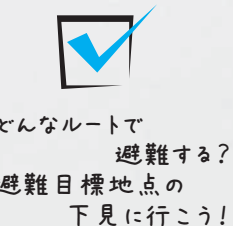
訓練を通じ、様々な課題を洗い出し、来るべき災害に備えています。

日本に住む私たちは、いつ巨大地震に襲われるかわかりません。「いつか」起きるであろう地震のために、「いつか」ではなく「今日から」備えていきましょう。

自分の命や大切な人の命を守るために。



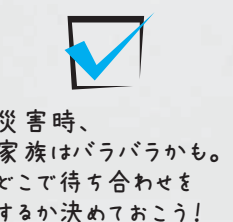
ハザードマップで地域の危険度を確認。避難場所はどこかな？



どんなルートで避難する？避難目標地点の下見に行こう！



非常持出品をチェック！必要なものはそろっているかな？



災害時、家族はバラバラかも。どこで待ち合わせをするか決めておこう！

家族で話し合おう

大きな地震が来たらどうする？津波がくるかも？どこへ逃げるの？いざという時にパニックにならないように、日頃から備えましょう。

また、家族がバラバラの時、安否確認で被害が拡大しないよう、あらかじめ集合場所を決めておくことも重要です。

家族でチェック！



石井さんご家族にご協力いただきました

すばやく情報をキャッチ！

災害発生時、避難が必要となる場合は避難情報を発令します。防災行政無線や広報車以外にも情報を入手できる手段があります。それが、有田市メール配信サービス。

- 防災情報
- 防犯情報
- 行政情報
- イベント情報

4つの配信ジャンルの中から必要な情報と地区を選択して登録できます。配信は無料で、登録方法は次のとおりです。

登録方法①

カメラ機能付携帯電話で次の2次元コードを読み取り、手順に従って登録してください。



登録方法②

次のメールアドレスに空メールを送り、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

t-arida@sg-m.jp

ぜひ登録してください。

